

# 第134回中小病院懇話会のご案内

現地開催

謹啓 時下、先生方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度第134回中小病院懇話会を下記の通り開催致しますので、ご案内申し上げます。万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。(感染防止対策に十分に配慮し、会場設定をいたします)

謹白

記

日時：2024年2月6日(火) 19:00~20:30

開催場所：健康医療福祉研修会館(八幡薬剤師会館) 4F 大ホール

北九州市八幡東区尾倉2-6-22 TEL(093-661-1166)

※施設には駐車場はありません

事前参加申し込み制(申込×切)：1月30日(火)まで

\*申込方法は2ページ目をご参照ください。

会員：無料 非会員：1000円(会員・非会員に限らず、ホームページより事前登録ください)

シンポジウム：病院薬剤師と保険薬局薬剤師の連携を深める

司会：小波瀬病院 薬剤部 吉永 裕助 先生

I. 座長：新小文字病院 薬剤科長 原 知斉 先生

1) 19:00~19:20

「患者様へのインスリンフォロー～病院薬剤師との連携～」

溝上薬局 芦屋中央病院前店 下村 里帆 先生

2) 19:20~19:45

「DX化を踏まえたオンライン・リフィル処方に対する薬局でのアプローチ  
～病院薬剤師との連携の検討～」

日本調剤 医生ヶ丘店 松田 京子 先生

II. 座長：芦屋中央病院 薬剤部長 檜田 房男 先生

1) 19:45~20:05

「レンビマ服用中患者へのテレフォンフォローにおける薬薬連携」

そうごう薬局 八幡中央店 河村 尚史 先生

2) 20:05~20:30

「トレーシングレポートとテレフォンフォローアップを活用した薬薬連携」

タケシタ調剤 薬局馬借店 小林 正喜 先生

共催 洞薬会(北九州地区勤務薬剤師会) 福岡県病院薬剤師会

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修(Ⅲ-1:1単位)(予定)

※日本薬剤師研修センター研修1単位(予定)

### 【申し込み方法】

事前参加申し込み制です。 1月30日(火)までに、「洞薬会ホームページの学術講演会・研修会案内ページ」の各研修会の参加申し込みフォームよりお申込みください。

ご登録いただきましたメールアドレスに登録完了メールが届きます。

洞薬会非会員の研修会参加(参加費納入)については、洞薬会ホームページにてご案内しております。ご参照ください。

※洞薬会ホームページ：<http://douyakukai.org/>

### 【開催方法】

- ・会場準備の関係上、事前申込制としています。事前申し込みがなければ受講はできませんので予めご了承ください。
- ・日病薬病院薬学認定制度単位(シール)もしくは日本薬剤師研修センター研修単位のいずれかを取得できます。同時に2つは取得できませんのでご注意ください。
- ・講演時間(19:00-20:30)の90分を受講しない場合(例えば、遅刻・中途退室)は、単位が認められませんのでご注意ください。

### 【日病薬病院薬学認定制度(シール)】

会場にて、単位シールを配布します。

### 【日本薬剤師研修センター研修単位】

事前に日本薬剤師研修センターのPECS(薬剤師研修・認定システム)への薬剤師登録が必須です。登録の上ご参加ください(登録完了まで時間を要するとのことですのでご注意ください)。

また登録内容に誤りがある場合は、単位が正しく発行されませんのでPECSの登録内容に誤りがないか今一度ご確認ください。

当日会場へは、PECSより印刷した「本人確認票(QRコード)」と本人確認用証明として、写真付き身分証明書(運転免許証、マイナンバーカードなどの一般的な身分証明書)をご持参ください。PECS本人確認票(QRコード)を忘れた場合は、研修受講単位は付与できません(後日付与も不可)。

開始前に、ご持参いただいた「本人確認票(QRコード)」をカード読み取り機にて読み取りを行い、入室します。その際に時間を要しますので時間に余裕をもってご来場ください。終了後、ご持参いただいた「本人確認票(QRコード)」をカード読み取り機にて読み取りを行い、退室します。その際、時間を要しますのでご容赦ください。

なお、入室時刻と退室時刻のログデータは、研修終了後そのまま日本薬剤師研修センターに提出します。単位付与の判断は研修実施機関ではありませんのでご了承ください。

詳しくは日本薬剤師研修センターのホームページ等をご参照ください。

問い合わせ先(メールでのみ受け付けます)

洞薬会 研修担当: kensyu@douyakukai.org